|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| N 直通 | +41 電話 |  | 受信者アドレス |
| 電子メール |   |  |
|  |  |  |
|  |
|  |  |  | 日付 |

件名**結核に関する国連高官会議:**

 **世界的伝染病に対する緊急世界対応**

拝啓 (氏名を挿入) 様

お元気でお過ごしでしょうか。

世界の結核関係者とコミュニティに代わり、結核撲滅のための世界的な戦いに対するあなたの継続的なリーダーシップに感謝の意を伝えたいと思います。2018年9月26日水曜日に、ニューヨークでの国連総会時に開催される結核に関する国連高官会議 (UNHLM) の成功に向けた動きが進められている現在、これまでに増すあなたの継続的なサポートに敬意を表します。

加盟諸国では、UNHLM政治宣言のゼロ・ドラフトに関する交渉に着手しています。

この背景により、世界の結核関係者やコミュニティとの広範囲な連携からもたらされた「重要な問いかけ」について、あなたと共有したいと思います。このコニュニティには、国連機関、 高い結核罹患率の国々、援助供与者、市民社会、結核に冒された人々、民間セクターが含まれています。9月26日にUNHLMで支持されることになるゼロ・ドラフトとその後の最終的な政治宣言の内容を知らせるには、「重要な問いかけ」 ([添付資料](http://www.stoptb.org/assets/documents/global/advocacy/KEYASKS.PDF)) に示された結核関係者やコニュニティの願いが考慮されることが不可欠です。

結核関係者やコニュニティからの5つの「重要な問いかけ」には、以下が示されています;

1.結核の診断、治療および防止に存在するギャップをなくして、すべての人に手を差し伸べる

2.結核への対応を公平で、人権に基づいた、人々を中心にしたものに転換する

3.結核を撲滅するために不可欠な新しいツールの開発を加速する

4.結核の撲滅に必要な資金を投入する

5.定期的な国連報告や見直しを含む、断固とした責任のある世界的なリーダーシップを行使する

「重要な問いかけ」と関連する目標の全リストは、添付書類の中にあります。結核に対する世界的な取り組みの重要な擁護者として、ゼロ・ドラフトに関する交渉に先立ち、これらの優先事項を検討して頂ければ、幸いです。

私たち結核関係者およびコニュニティは、大臣 (首脳の氏名を挿入) が9月26日の結核に関するUNHLMに出席し、他の首脳の方々に加わって、2030年までに結核を撲滅する計画を加速し、(国を挿入) によって実施される主なアクションを説明して、UNHLMで首脳方によって支持される予定の政治宣言の取り組みを継続することを楽しみにしています。

私たちはさらに情報を共有し、こうした優先事項についてのあなたの考えを伺いたいと思います。2018年9月の結核に関するUNHLMを成功させるために、こうした優先事項や私たちが協力できる方法についてさらに話し合うため、あなたとお会いする機会を歓迎いたします。

敬具

(氏名と指定先を挿入)